

秋田魁新報 2024年03月03日付 にちよう学芸左

## にちよう 学芸館



「高山おろし」の発せ場の一つ、「持ち打ち」の場面



「基礎打ち」に打ち込む部員4人＝2月8日、男鹿市の男鹿海洋高校

OBの古仲栄文さん



「DRUM TAO」のメンバーの古仲栄文さん＝2020年、米国（本人提供）

世界の舞台経験

後輩へ「今を楽しんで」

所属した。トイプルや米国など国内外を回り、18年のNHK紅白歌合戦では水川きよしさんと一緒に登場するなど、さまざまな舞台を経験した。

吉田さんの住職当時、体力づくりのため、練習メニューにランニングがあったという。「プライドがあつて、み

んな自分たちで見えて悔しかった」と振り返る。

企画が終了した翌年は2回目参詣。太鼓を準備する全国高等学校太鼓大賞イベントでは、各校のレベルの高さに圧倒され、練習への意欲が高まった。3年生最後の大合で入賞し、後輩たちに翌年の全国大会の出場権を譲ったのが思い出だ。

毎月5回稽古は、県内外でのバンドによる演奏で充電したり、子ども向けに和太鼓ワークショップを開いたりしている。部員たちの活躍にも期待する。「秋田は人口減少と過疎化が進んでいるが、太鼓のパフォーマンスには多くの人が興味あり盛り上がっててくれます。今しかない青春を楽しんで」

笠井千鶴（たきい ちづる）  
部員1年生。男鹿市出身。音楽や演劇、ダンス、音楽鑑賞などを通じて、音楽文化を広めることを目標としている。元ダンサー。元ダンススクール教員。現在は、音楽鑑賞や音楽鑑賞会などを主催して音楽文化を広めている。

も

うかがうか

笛吹千鶴（ふき ちづる）  
部員2年生。男鹿市出身。音楽鑑賞や音楽鑑賞会などを主催する。音楽鑑賞を通じて音楽文化を広めることを目標としている。音楽鑑賞会などを主催する。音楽鑑賞を通じて音楽文化を広めることを目標としている。

も

の 一  
木下 達也（きの たつや）  
部員2年生。男鹿市出身。音楽鑑賞や音楽鑑賞会などを主催する。音楽鑑賞を通じて音楽文化を広めることを目標としている。

も

うかがうか  
木下 達也（きの たつや）  
部員2年生。男鹿市出身。音楽鑑賞や音楽鑑賞会などを主催する。音楽鑑賞を通じて音楽文化を広めることを目標としている。

△「秋田魁新報社」



24

Come On! 文化部

## 男鹿海洋高郷土芸能部



男鹿海洋高郷土芸能部

文化部の活動報告が届いた。  
おもしろいと面白かった、と話す生徒たち。確かに、これまでの活動がとても多  
くありました。しかし、文化部は、非常に多くの活動があり、また、何よりも、人との  
交流が豊富な部門であることは、何よりも印象的でした。

本部員が、文化部の活動報告を読み上げました。部員たちは、文化部の活動について、  
興味津々と話をしてくれました。特に、音楽部では、和太鼓の演奏が印象的でした。  
和太鼓の音色が、非常に響き、耳に残る感じです。また、和太鼓の動きも、力強く、力強く、  
音楽と一緒に動いています。音楽部では、和太鼓の練習がとても多くあります。その中で、  
和太鼓の演奏が、非常に楽しんでいます。和太鼓の演奏が、非常に楽しんでいます。

文化部の活動報告では、音楽部の活動について、和太鼓の演奏が最も印象的でした。  
和太鼓の音色が、非常に響き、耳に残る感じです。また、和太鼓の動きも、力強く、力強く、  
音楽と一緒に動いています。音楽部では、和太鼓の練習がとても多くあります。その中で、  
和太鼓の演奏が、非常に楽しんでいます。和太鼓の演奏が、非常に楽しんでいます。

文化部の活動報告では、音楽部の活動について、和太鼓の演奏が最も印象的でした。

下がるステージをした時の印象を下

げた

音楽部の

音楽部の